科　目	国際コミュニケーション(中国語) (Chinese for International Communication)		
担当教員	牛根 靖裕 非常勤講師		
対象学年等	都市工学科・4年・通年・選択・2単位【講義】(学修単位I)		
学習・教育目標	D2(100%)	JABEE基準	(a)
授業の概要と方針	現代中国語(標準語)の発音と基礎的文法を,発音・読解・作文の演習を通じて学習する.受講者の教授内容に対する理解をはかる評価対象として,中間・定期試験に加え,随時課す課外の課題を含む演習での取り組みも重視する.		

	到　達　目　標	達成度		到達目標別の評価方法と基準
1	【D2】現代中国語の発音とそのピンインによる表記法を習得する.			現代中国語の発音とそのピンインによる表記法を講義中の演習(発音練習)によって評価する.
2	【D2】現代中国語の漢字(簡体字)の中でも,比較的使用頻度の高いものの書き方を習得する.			現代中国語の漢字(簡体字)の書き方を演習(短文読解・作文・小テスト・課題)によって評価する.
3	【D2】現代中国語の簡単な文法知識を習得する.			現代中国語の簡単な文法知識を演習(短文読解・作文・小テスト・課題・口頭発表)および中間試験,定期試験によって評価する.
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

総合評価	成績は,試験60%　演習(発音、読解、作文、小テスト、課題、口頭発表)40%　として評価する.試験成績は中間試験,定期試験の平均点.演習では授業内での暗誦および小テストも課す(複数回).コミュニケーション能力の養成を重視するため,試験以外の評価を40%とする.試験・演習の評価を総合し,100点満点60点以上を合格とする.
テキスト	おもてなし中国語教材開発研究チーム［著］『初級中国語でおもてなし　改訂版』(金星堂, 2024年)
参考書	相原茂［編著］『新装版　はじめての中国語学習辞典』(朝日出版社 ,2021年) 相原茂・石田知子・戸沼市子〔著〕『Why?にこたえるはじめての中国語の文法書』(同学社,2016年再版) 相原茂・喜多山幸子・魯暁琨〔著〕『大事なことはみんなやさしい中国語で言える』(朝日出版社,2001年)
関連科目	ドイツ語,韓国語
履修上の注意事項	現代中国語の学習を通じ,中国の文化・社会に対する関心を深める.受講者には講義の予習・演習・復習への自主的な取り組みが求められる.辞書を購入する場合は,講師からは『新装版　はじめての中国語学習辞典』(相原茂[編著],朝日出版社,2021年)を推薦する.

授業計画（国際コミュニケーション(中国語)）		
	テーマ	内容（目標・準備など）
1	講義概要の説明,発音練習(1)	本講義の方針・目標・内容・評価方法の説明,および同説明に関する質疑応答などの後,中国語の声調・母音（単母音,複母音,n/ngを伴う母音）,発音記号（ピンイン）の表記法を学習する.
2	発音練習(2)	中国語の複母音,子音の発声法,表記法を学習する.現代中国（中華人民共和国）で公用文字とされている簡略字「簡体字」についても触れる.
3	発音練習(3)	中国語の子音,鼻母音の発声法,声調変化,r化音を学習する.また発音練習のおさらいを行なう.
4	第1課　人称代名詞,動詞“是”,疑問文(1) “……吗”,疑問文(2) - 疑問詞疑問文	中国語で常用する人称代名詞,動詞“是”を用いた基本構文を学習する.語気助詞“吗”を用いた当否疑問文,「什么」（何）・「谁」（誰）を用いた疑問詞疑問文を学習する.
5	第1課　短文講読,発展練習問題	基本構文を用いた短文の読み解きを行ない,練習問題に取り組む.
6	第2課　指示代名詞,動詞述語文,疑問文(3) “……呢”,副詞 “也/不/都”	現代中国語で用いる指示代名詞,動作動詞の基本構文を学ぶ.また語気助詞“……呢”を用いた省略疑問文,常用する副詞の用法についても学習する.
7	第2課　短文講読,発展練習問題	副詞や動詞を用いた基本構文を用いた短文の読み解きを行ない,練習問題に取り組む.
8	中間試験	第1週から第7週までの内容について試験を行う.
9	中間試験の解答とまとめ第3課　助動詞“想”,助詞“吧”(1)	中間試験の内容について解説する.中国語短文暗誦課題の説明.課題用短文は受講者の要望を汲んだ上で告知する.中国語における助動詞の語法,提案・軽い命令を表わす語気助詞“吧”の用法を学ぶ.
10	第3課　連動文(1),時点表現,短文講読,発展練習問題	動詞句を並べる連動文,現代中国語での時を表わすさまざまな語句・表現のを学ぶ.また短文を講読し,練習問題に取り組む.
11	第4課　構造助詞“的”(1),疑問文(4) - 選択疑問文,形容詞述語文,名詞述語文(1)	連体修飾の語句（定語）を導く構造助詞“的”,選択肢からの選択を求める疑問文,形容詞を用いた表現,日付・天候・身長・体重などを表現するときに用いられる名詞述語文について学ぶ.
12	第4課　短文講読,発展練習問題	家族構成を述べる短文を読み解き,練習問題に取り組む.
13	第5課　名詞述語文(2),比較文,常用量詞	月日・曜日・時間・年齢・値段など数を述べる名詞述語文,形容詞の程度を述べる比較表現,名詞の数量表現に用いる量詞を学ぶ.
14	第5課　短文講読,発展練習問題　　文法のまとめ	年齢などを述べる短文を読み解き,練習問題に取り組む.前期に扱った現代中国語の基本語法について,復習・確認を行う.
15	総合復習	中間試験以降の講義での学習内容について,復習・確認を行う.
16	前期学習内容の復習	動詞述語構文,助動詞など前期学習内容について,復習・確認を行う.
17	第6課　介詞(1),時点と時量,連動文(2),存在動詞“在”	動詞の行為に関わる場所・対象などを導く介詞,動詞の発生する時間（時点）や動作の持続時間（時量）,動作行為の方法や手段を示す連動文,存在の所在を表わす動詞“在”の用法を学ぶ.
18	第6課　短文講読,発展練習問題	物事の所在を表現する短文を読み解き,練習問題に取り組む.
19	第7課　介詞(2),存現文(1),助動詞“会/能”,方位詞	動作の場所を示す介詞“在”,存在動詞“有”と“在”をもちいた存現文,可能の助動詞“会”と“能”の用法,位置を表わす中国語の方位詞を学ぶ.
20	第7課　短文講読,発展練習問題	存在を述べる短文を読み解き,練習問題に取り組む.
21	第8課　動作の進行表現,構造助詞“的”(2),完了表現	動作の進行を表現する“在/正在/正……(呢)”,動詞句を連体修飾句化する構造助詞“的”の用法,動作の完了を表わす動態助詞“了”,状況の変化の完了・発生を表わす語気助詞“了”を学ぶ.
22	復習	第8課短文を読み解き,練習問題に取り組む.第17回講義以降の学習内容について復習する.
23	中間試験	第17回から第22回までの講義での学習内容の習得状況を,筆記試験により確認する.
24	中間試験の解説第9課　状態の持続表現	中間試験の問題,解答の確認を行い,内容について解説する.状態の持続を表わす動態助詞“着”を学ぶ.
25	第9課　助詞“吧”(2),主述述語文,短文講読,発展練習問題	推量・確認を表わす語句助詞“吧”,述語部が主語+述語となっている主述述語文を学び,短文を読み解き,練習問題に取り組む.
26	第10課　方向補語,数量補語,“是……的”構文	人や物の移動の方向を表わす方向補語,動作の持続時間や回数を表わす数量補語,場所・時間・方式などを取り立てて述べる“是……的”構文を学ぶ.
27	第10課　短文講読,発展練習問題	短文を読み解き,練習問題に取り組む.
28	第11課　結果補語,経験表現,可能補語	動作・行為の結果を具体的に述べる結果補語,動作・行為の経験を述べる“过(過)”の用法,結果補語と方向補語の可能表現である可能補語を学ぶ.
29	第12課　二重目的語,使役表現,様態補語	目的語を2種取って物事の授与・取得を表わす動詞の二重目的語表現,動詞“让(譲)”を用いた使役表現,動作およびその結果に対する評価や主体・対象の状態を述べる様態補語を学ぶ.
30	総合復習	中間試験以降の文法,語法について,復習・確認を行う.
備考	前期,後期ともに中間試験および定期試験を実施する.	